

| 1 家庭での環境学習等に役立つ情報の収集・発信・・・本編P17   |     |                 |                       |       |  |   |  |      |    |    |    |    |                         |
|---|-----|-----------------|-----------------------|-------|--|---|--|------|----|----|----|----|-------------------------|
| ・地域の特性を活かした体験活動や世代に応じた環境学習、世代間をつなぐ環境学習等の場や機会についての情報収集・発信<br>・家庭での環境学習に役立つ環境学習の場や機会の情報収集・発信<br>・日々の生活での環境に配慮した取組事例や、安全・安心な生活に必要な知識・情報の発信<br>・地域の抱える環境問題と、その解決のために各家庭でできること、さらに各家庭での取組の結果、県全体でどんな効果が期待できるかといった情報の発信 |     |                 |                       |       |  |   |  |      |    |    |    |    |                         |
| 番号  | 担当  |                 | 事業                    | .開始年度 | R01事業実績  | R02事業予定   | R02事業内容  | 五つの力 |    |    |    |    | 関連するSDGs番号              |
|   | 局   | 課室              |                       |       |  |   |  | 体感   | 理解 | 探究 | 活用 | 共働 |                         |
| 1   | 環境局 | 環境政策課           | 環境調査センターにおける環境学習の場の整備 | H30   | 環境調査センター展示物等の製作<br>環境学習プログラムの作成  | -   | -  | ○    | ○  | ○  | ◎  |    | 4 7 11 12 13 14 15 17   |
| 2   | 環境局 | 環境政策課           | SDGs推進フェア             | R2    | -  | 「SDGs AICHI EXPO 2020」の開催<br>開催日:2021年2月5,6日(予定)<br>来場者:10,000人 | SDGsに取り組む多様な主体が一堂に会し、それぞれの取組を発信し、各主体間のコミュニケーション、連携・ネットワーク化を促進する「SDGs AICHI EXPO 2020」を開催するとともに、広く県民にSDGsの理解を促し、県内全域へSDGsを普及・浸透していくことにより、2030年のSDGs達成に向けた機運を醸成する。   | ◎    | ○  | ○  | ○  | ○  | 4 6 7 11 12 13 14 15 17 |
| 3   | 環境局 | 環境活動推進課         | あいち環境学習プラザにおける展示等     | H19   | プラザ来館者数:12,146名  | 継続実施  | 公共施設で全国トップクラスのZEB(ゼブ)を支える新エネ・省エネ設備や本物の環境分析現場の見学、ハンズオン展示などを行う。  | ○    | ◎  |    |    |    | 4 6 7 11 12 13 14 15 17 |
| 4   | 環境局 | 環境活動推進課         | あいちエコアクションウェブサイトの運営   | H26   | サイトアクセス件数:17,356件<br>日記投稿件数:82通  | 継続実施  | 県民一人一人の環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、あいちエコアクションポータルサイト「エコリンクあいち」による普及啓発を行う。   |      | ◎  |    | ○  |    | 4 6 7 11 12 13 14 15    |
| 5   | 環境局 | 環境活動推進課         | エコアクション推進フェアの開催       | H26   | 日程:R1.11.23(土・祝)・24(日)<br>場所:刈谷市みなくる広場等<br>参加者数:9,448名   | 開催日(予定):11月28日(土)   | 県民一人一人の環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、エコアクション推進フェアを開催する。   |      | ◎  |    |    |    | 4 6 7 11 12 13 14 15    |
| 6   | 環境局 | 環境活動推進課         | 環境情報システム              | H17   | -  | 継続実施  | 県が実施した環境調査事業等のデータを収集・整理してインターネットにより発信する。   |      | ◎  | ○  |    |    | 3 4 13 14 15            |
| 7   | 環境局 | 環境活動推進課         | 東海三県一市グリーン購入キャンペーン    | H14   | 店舗イベント開催回数:1回  | 店舗イベント開催回数:1回   | 東海三県一市の広域連携で、事業者・団体・行政が協働して、詰め替え商品、環境ラベル商品、地産地消等の環境配慮型商品の啓発キャンペーンを実施し、グリーン購入の普及と定着を図る。   |      | ○  | ○  | ◎  |    | 9 12 13 14 15 17        |
| 8   | 環境局 | 環境活動推進課         | 化学物質セミナー              | H14   | ・事業者向けセミナー<br>開催日:12月2日(月)、来場者数:525名<br>・県民向けセミナー<br>開催日:12月17日(火)、来場者数:147名   | ・事業者向けセミナー<br>開催日(予定):12月15日(火)<br>・県民向けセミナー<br>開催日未定           | 化学物質の適正な管理を一層推進するための事業者向けセミナーや、化学物質による暮らしや健康への影響などについて理解を深めるための県民向けセミナーを開催する。  |      | ◎  |    | ○  |    | 4 9 14 15               |
| 9   | 環境局 | 地球温暖化対策課        | EV・PHV・FCV普及加速事業      | R1    | EV・PHV・FCV普及加速フォーラムの開催<br>参加者:252名   | キックオフフォーラムの開催   | 次世代自動車の普及に関係する事業者を主な対象として、R2年度に策定予定の「EV・PHV・FCV普及加速プラン(仮称)」のPRを行うとともに、持続可能な低炭素社会に向けたEV・PHV・FCVの効果的な普及方策をテーマとしたフォーラムを開催する。  |      | ○  | ◎  | ○  |    | 4 7 9 11 12 13          |
| 10  | 環境局 | 地球温暖化対策課        | 家庭からのCO2排出量「見える化」事業   | H31   | -  | 県民向けの動画を作成し、イベント等で活用  | 「あいち地球温暖化防止戦略2030」の目標達成に向け、県民一人一人が、家庭から排出されるCO2排出量を行動ごとに把握し、具体的にどのような取組を行うことが必要かをわかりやすく説明し、実際の行動につなげていくための映像コンテンツを作成する。  |      | ◎  |    |    |    | 3 4 6 7 11 12 13 14 15  |
| 11  | 環境局 | 地球温暖化対策課        | 夏休み！おうちでエコアップ大作戦の実施   | R2    | -  | 各学校の夏休み期間に実施  | 家族が一緒に過ごす時間が長い夏休みを利用して県内の小学生とその家族が省エネ活動をはじめとした環境配慮項目が記載されたチェックシートを利用しながら、行動の実践に取り組む「夏休み！おうちでエコアップ大作戦」を実施する。  |      | ○  | ○  | ◎  |    | 4 7 13                  |
| 12  | 環境局 | 地球温暖化対策課        | 低炭素水素シンポジウム・視察会の開催    | R2    | -  | シンポジウム:1回<br>視察会:数か所  | 低炭素水素の意義や重要性を発信するため、県民、事業者、行政等を対象とする「低炭素水素シンポジウム」を開催するとともに、低炭素水素認証制度に基づく認定プロジェクトの視察会を開催する。   |      | ◎  |    |    | ○  | 4 7 11 12 13            |
| 13  | 環境局 | 水大気環境課生活環境地盤対策室 | 三河湾大感謝祭               | H26   | 10月20日(日)開催<br>会場:大浜漁港<br>参加人数:約9000名  | 11月1日(日)開催予定  | 三河湾の環境再生に向けた取組の機運を高める「三河湾環境再生プロジェクト」のさらなる推進に向け、多くの人々に三河湾にもっと関心をもってもらうことを目的に「三河湾大感謝祭」を開催する。   | ◎    | ○  |    |    |    | 6 14 15 17              |
| 14  | 環境局 | 水大気環境課生活環境地盤対策室 | 油ヶ淵電子図書館              | H17   | 県や市民グループ等による油ヶ淵流域水環境モニタリングの調査結果等を公開し、水質改善に向けた取組を発信した。  | 継続実施  | 県や市民グループ等による油ヶ淵流域水環境モニタリングの調査結果等を公開し、水質改善に向けた取組を発信する。  |      | ◎  | ○  |    | ○  | 6 14 15 17              |
| 15  | 環境局 | 自然環境課           | 生物多様性セミナー             | H23   | 新城設楽振興事務所:8/24(土)開催 32名参加<br>知多県民事務所:8/17(土)開催 34名参加<br>海部県民事務所:7/24(水)開催 27名参加<br>8/28(水)開催 31名参加<br>合計 124名参加                                | セミナーの開催:3地域で1回ずつ計3回   | 県民の身近な自然に対する関心を喚起し、具体的な行動へと誘導していくため、また、生物多様性保全に関する地域に根ざした普及啓発を行うため、尾張県民事務所、知多県民事務所、西三河県民事務所(計3箇所)ごとに、その地域ならではの自然環境を活用した体験型セミナーをNPO等との協働のもとで開催する。   | ◎    | ○  |    |    |    | 4 14 15 17              |
| 16  | 環境局 | 資源循環推進課         | ゴミキチ・パコロ劇場            | H17   | インターネットを使ってゲームで遊びながら、資源循環について学ぶホームページ。<br>【資源循環情報システムのアクセス数2,519件/月】   | 【資源循環情報システムのアクセス数2,200件/月】                                      | インターネットを使ってゲームで遊びながら、資源循環について学ぶホームページ。   |      | ◎  | ○  |    |    | 4 7 9 11 12 13          |
| 17  | 環境局 | 資源循環推進課         | ごみゼロ社会推進あいち県民会議       | H5    | ごみゼロ社会推進あいち県民会議:事業者団体、消費者団体、女性団体、県内市町村等112団体(令和2年3月現在)で構成<br>○啓発事業<br>ごみゼロ社会推進あいち県民大会等の開催<br>令和2年1月25日 イオンモール木曾川ノースコート 参加者延べ696名、レジ袋削減取組店制度の運用 | ごみゼロ社会推進あいち県民大会を11月開催予定<br>(今年度は食品ロス削減イベントと同時開催予定)              | 県民、事業者、行政が一体となってごみゼロ社会の形成を推進することにより、公衆衛生、環境の保全、資源の有効利用を促進することを目的に設立された「ごみゼロ社会推進あいち県民会議」が主体となり、普及啓発、情報収集・提供や調査・研究を行う。(ごみゼロ社会推進あいち県民会議:事業者団体、消費者団体、女性団体、県内市町村等で構成)<br>○啓発事業<br>ごみゼロ社会推進あいち県民大会等の開催、レジ袋削減取組店制度の運用 |      | ◎  | ○  |    |    | 12 17                   |

25事業

| 番号 | 担当    |         | 事業                 | 開始年度 | R01事業実績  | R02事業予定                                 | R02事業内容  | 五つの力 |    |    |    |    | 関連するSDGs番号 |         |
|----|-------|---------|--------------------|------|--|---|--|------|----|----|----|----|------------|---------|
|    | 局     | 課室      |                    |      |  |   |  | 体感   | 理解 | 探究 | 活用 | 共働 |            |         |
| 18 | 環境局   | 資源循環推進課 | 海岸漂着物等に関する環境学習     | H30  | 学校におけるモデル的な環境学習の実施、イベントへのブース出展(三河湾大感謝祭、Let's エコアクション in AICHI)、海ごみ減らそうプロジェクトの開催。令和2年1月25日 木曽川河川敷及びイオンモール木曽川ノースコート 参加者3,250名(清掃活動:178名、イベント:3,072名) | イベントへのブース出展。啓発資材(手ぬぐい)の作成。              | 海岸廃棄物等に係る啓発事業として、イベントへのブース出展を行う。また、海洋ごみ発生抑制に関する啓発資材を作成する。  |      | ◎  |    |    |    |            | 12 14   |
| 19 | 環境局   | 資源循環推進課 | 食品ロス削減推進事業         | H30  | 食品ロスシンポジウムの開催。令和元年10月26日 豊橋調理製菓専門学校 参加者56名<br>小学生向け環境学習プログラムの作成。   | 食品ロス削減イベントの開催。イベントへのブース出展。              | 食品ロス削減に係る啓発事業として、食品ロス削減イベントを開催する。また、昨年度作成した環境学習プログラムに関するブース出展を行う。  |      | ◎  | ○  |    | ○  |            | 12      |
| 20 | 農業水産局 | 食育消費流通課 | 地産地消推進事業費          | H17  | ・ネットワークの拡大 新規55会員<br>・フェイスブックによる情報発信 118記事   | ・ネットワークの拡大<br>・フェイスブックによる情報発信等          | 地産地消を推進する「いいともあいち運動」を展開し、消費者と生産者の「顔の見える関係」を構築するため、生産者団体、食品関連事業者、NPO、消費者団体及び食生活改善関係者等と幅広いネットワークを形成し、協働活動の推進、情報発信等を行う。 | ○    | ◎  |    |    |    |            | 12      |
| 21 | 農業水産局 | 食育消費流通課 | 無駄や廃棄の少ない調理講習会     | R2   | —  | ・調理講習会1回                                | 地産地消の推進と環境に配慮した食生活の実践を啓発するため、地元農産物を活用し、無駄や廃棄の少ない調理講習会を開催する。  |      | ○  |    | ◎  |    |            | 12      |
| 22 | 農林基盤局 | 農地計画課   | あいちの農業用水展          | H13  | 開催日:令和元年8月3日(土)<br>参加者数:約600名  | 開催日:令和2年8月1日(土)<br>～令和2年8月7日(金)         | 農家や先人の努力の積み重ねにより守り育てられてきた農業用水を中心に、水の重要性について広く県民の関心と理解を深めるため、農業用水の歴史や変遷等をパネル展示により紹介する。                                | ○    | ◎  |    |    |    |            | 15      |
| 23 | 都市整備局 | 交通対策課   | あいちエコ モビリティライフ推進事業 | H20  | ・県民の集い:11月6日(水)<br>・市町村等と連携した実践促進事業:4回<br>・「エコモビの日」PR活動:2回   | ・市町村等と連携した実践促進事業:4回<br>・「エコモビの日」PR活動:3回 | クルマ(自家用車)と公共交通、自転車、徒歩などをかきこく使い分けるライフスタイルである「エコ モビリティライフ」(エコモビ)の普及・定着を図るため、県内各地において「エコモビ」の実践に関する普及啓発活動などを行う。          |      | ○  |    | ◎  |    |            | 11 13   |
| 24 | 都市整備局 | 交通対策課   | 高度道路交通システム推進費      | H10  | ・大学セミナー:22回<br>・あいちITS産・学・行政交流会:2回   | ・大学セミナー<br>・あいちITS産・学・行政交流会             | ITS(高度道路交通システム)を活用した安全、快適で環境にやさしい地域づくりを目指し、愛知県ITS推進協議会(事務局:愛知県交通対策課)を中心に、産・学・行政が連携してITSの普及・啓発活動や導入促進に向けた各種取組を行う。     |      |    |    | ◎  | ○  |            | 9 11 13 |
| 25 | 建設局   | 河川課     | みずから守るプログラム        | H23  | 【手づくりハザードマップ】10地区<br>【大雨行動訓練】12地区  | 継続実施                                    | 水害に直面した際に県民が適切な行動に移せるよう、県民目線の情報提供と、県民の自発的な行動を育む地域協働型の取組を推進する。  |      | ○  |    | ◎  |    |            | 11 13   |

## 2 体験等を通して気軽に楽しく学び合える機会と場の確保・・・本編P17

- ・県内環境学習施設等の連携の充実
- ・生活との関わりなどについて、体験等を通し、実感を伴って学べる機会の拡充
- ・世代間の学び合い・育ち合いに発展する環境学習等の充実

20事業

| 番号 | 担当  |                 | 事業                    | 開始年度 | R01事業実績  | R02事業予定          | R02事業内容   | 五つの力 |    |    |    |    | 関連するSDGs番号 |                         |
|----|-----|-----------------|-----------------------|------|--|------------------|---|------|----|----|----|----|------------|-------------------------|
|    | 局   | 課室              |                       |      |  |                  |   | 体感   | 理解 | 探究 | 活用 | 共働 |            |                         |
| 26 | 環境局 | 環境活動推進課         | あいち環境学習プラザにおける環境学習講座  | H17  | 講座回数:34回<br>参加者数:689名  | 継続実施             | 水の汚れ、空気の汚れ、酸性雨、地球温暖化、ごみなどについて実験を交えた環境学習講座を実施する。   |      | ◎  | ○  |    |    |            | 4 6 7 11 12 13 14 15 17 |
| 27 | 環境局 | 環境活動推進課         | AELネットを活用したエコアクションの推進 | H26  | 期間:R1.6～R2.2<br>応募総数:5,906名<br>参加者数:67,853名  | 期間:R2.9～R3.2     | 県民一人一人の環境への負荷を減らすエコアクション(環境配慮行動)を促進するため、AELネット環境学習スタンプラリーの開催をする。  |      | ◎  |    |    |    |            | 4 6 7 11 12 13 14 15 17 |
| 28 | 環境局 | 地球温暖化対策課        | ブース出展事業費              | H20  | 出展回数<br>15市町27回  | 出展回数22回          | 市町村のイベント等に出展しパネルや体験型実験装置などを用いてエコライフの実践に関する普及啓発を行う。  |      | ◎  | ○  | ○  |    |            | 3 4 6 7 11 12 13 14 15  |
| 29 | 環境局 | 地球温暖化対策課        | エコドライブ講習会             | H26  | 開催回数:3回<br>参加者数:計42名   | エコドライブ講習会の開催(3回) | エコドライブの方法や効果に関する講義の前後に、燃費計とデータ記録装置を付けた実車(ライトバン)を運転し、燃費の変化を比較・実感することにより、エコドライブの具体的な方法や効果を体験的に学ぶ講習会の実施(JAF共催)   | ○    | ○  |    | ◎  |    |            | 3 4 7 8 11 12 13        |
| 30 | 環境局 | 地球温暖化対策課        | 次世代自動車普及促進事業          | H21  | イベント出展4回   | 継続実施             | 低炭素社会づくりの推進のため、自動車から排出されるCO2の削減効果が高いEV(電気自動車)やPHV(プラグインハイブリッド自動車)の展示・試乗会等を開催し、普及啓発を行う。  | ○    | ◎  |    |    | ○  |            | 4 7 9 11 12 13          |
| 31 | 環境局 | 地球温暖化対策課        | 先進環境対応公用車導入費(一部)      | H17  | イベント出展18回  | 継続実施             | 燃料電池自動車(FCV)への理解を深めていただくため、県内各地の環境学習などのイベント等でFCVの特徴を紹介するとともに、展示等を行う。  | ○    | ◎  |    |    |    |            | 4 7 9 11 12 13          |
| 32 | 環境局 | 水大気環境課          | 流域モニタリング一斉調査          | H21  | 河川やため池など身近な水環境に興味を持ってもらうため、水質・水量・生態系・水辺といった水循環に関する項目からなる「水循環再生指標」を活用し、調査を実施した。   | 7月1日から9月末まで実施    | 河川やため池など身近な水環境に興味を持ってもらうため、水質・水量・生態系・水辺といった水循環に関する項目からなる「水循環再生指標」を活用し、調査を実施する。  | ○    | ◎  | ○  |    | ○  |            | 6 14 15                 |
| 33 | 環境局 | 水大気環境課          | 水循環再生地域協議会の開催         | H18  | 水環境の総合的な改善に向け、県民・事業者・民間団体・行政が連携・協働して健全な水循環を再生するため、尾張、西三河、東三河の各地域において水循環再生地域協議会を設置し、水循環再生行動計画の策定・推進、取組事例の報告、及び情報交換等を行う。また、各協議会にフォローアップチームを設け、行動計画の進捗状況の点検・把握などを行った。 | 継続実施             | 水環境の総合的な改善に向け、県民・事業者・民間団体・行政が連携・協働して健全な水循環を再生するため、尾張、西三河、東三河の各地域において水循環再生地域協議会を設置し、水循環再生行動計画の策定・推進、取組事例の報告、及び情報交換等を行う。また、各協議会にフォローアップチームを設け、行動計画の進捗状況の点検・把握などを行う。 |      |    |    | ◎  | ○  |            | 6 14 15                 |
| 34 | 環境局 | 水大気環境課生活環境地盤対策室 | 三河湾環境再生体験会            | H28  | 8月31日(土)開催<br>会場:西尾市東幡豆海岸及び前島<br>参加人数:47名  | 8月2日(日)開催        | 干潟の生きもの観察や干潟の保全体験により、干潟の役割や大切さを知り、三河湾の環境再生への関心を高める。   | ◎    | ○  |    |    |    |            | 6 14 15                 |

| 番号 | 担当    |                 | 事業                          | 開始年度 | R01事業実績  | R02事業予定   | R02事業内容  | 五つの力 |    |    |    |    | 関連するSDGs番号 |            |
|----|-------|-----------------|-----------------------------|------|--|---|--|------|----|----|----|----|------------|------------|
|    | 局     | 課室              |                             |      |  |   |  | 体感   | 理解 | 探究 | 活用 | 共働 |            |            |
| 35 | 環境局   | 水大気環境課生活環境地盤対策室 | 油ヶ淵流域水環境モニタリング              | H17  | 油ヶ淵及び流域河川において一般公募した市民グループ等により、透視度やバックテストによるCOD濃度などの調査を行い、生活排水等による水の汚れを把握した。                                  | 継続実施  | 油ヶ淵及び流域河川において一般公募した市民グループ等により、透視度やバックテストによるCOD濃度などの調査を行うことで、生活排水等による水の汚れを把握する。   | ○    | ◎  |    |    |    |            | 6 15 17    |
| 36 | 環境局   | 水大気環境課生活環境地盤対策室 | 水質パトロール隊事業                  | H10  | 参加人数:41グループ、748名   | 募集:6月17日(水)~9月30日(水)<br>活動実施・レポート提出:12月28日(月)まで           | 県内の小中学生を対象に、簡易水質測定試薬や調査マニュアルを送付し、身近な水辺の水質や生活排水との関わり、生きものを調査した上で、活動の様子や調査結果をレポートにまとめて提出してもらう。提出されたレポートを県で審査し、特に優れた活動を行ったグループを表彰する。                            | ○    | ◎  | ○  |    | ○  |            | 6 14 15    |
| 37 | 環境局   | 水大気環境課生活環境地盤対策室 | サポーター向け講座                   | H31  | 三河湾環境再生パートナーシップ・クラブのサポーターを対象に講座を2回開催した。<br>①生命の海科学館:令和元年12月8日(日) 42名<br>②碧南海浜水族館:令和2年2月1日(土) 39名<br>合計:81名参加 | 2回開催予定<br>①9月19日(土)<br>②未定                                | 三河湾環境再生パートナーシップ・クラブのサポーターの三河湾への関心・理解をより高め、サポーターの三河湾の環境保全活動への参加を促すため、「サポーター向け講座」を開催する。  |      |    |    |    | ◎  | ○          | 6 14 15 17 |
| 38 | 環境局   | 自然環境課           | 自然公園魅力発信強化事業                | H30  | 「いらごさららパーク 自然観察サポーター」による自然観察ガイドの実施:年間52回<br>普及啓発資材(エコバック等)の作成  | 「いらごさららパーク 自然観察サポーター」による自然観察ガイドの実施:年間52回(予定)<br>普及啓発資材の作成 | 「いらごさららパーク 自然観察サポーター」による自然観察ガイドの実施や、普及啓発資材の作成を通して、自然環境に関する知識や自然保護思想の普及啓発を行う。   | ◎    |    |    |    |    |            | 15         |
| 39 | 福祉局   | 子育て支援課(指定管理者)   | 自然観察会等の実施                   | -    | 愛知こどもの国の指定管理者が、園内の樹木等を利用した工作の体験会を実施した。(令和2年3月末現在 参加者数:17,596名)   | 継続実施  | 愛知こどもの国の指定管理者が、園内の樹木等を利用した工作の体験会を実施する。   | ◎    |    |    |    | ○  |            | 3          |
| 40 | 農業水産局 | 水産課             | あいち海の恵み普及啓発事業               | H24  | 1イベントでの広報回数 5回<br>SNS・Webページによる情報発信 43回更新<br>2 出前授業 15箇所 1,013名  | 継続実施  | 1 あいちの四季の魚啓発事業<br>あいちの四季の魚を啓発するため、イベント等で広報活動を実施する。<br>2 魚食の伝道師派遣事業<br>若い世代にあいちの水産物への関心を持たせるため、小学生等を対象として、漁業者や県職員による、あいちの水産物および水産業の出前授業を行い、海の恵みと海の大切さを知ってもらう。 | ○    | ◎  |    |    |    |            | 14         |
| 41 | 農林基盤局 | 林務課(指定管理者)      | 自然観察会の実施                    | H17  | -  | 継続実施  | 愛知県森林公園及び愛知県民の森の指定管理者が、「自然ウォッチング」「野の花めぐり」などを実施する。  | ◎    |    |    |    |    |            | 3 4 15     |
| 42 | 農林基盤局 | 森林保全課           | あいち海上の森保全活用事業               | H18  | 森林整備等活動:実施回数27回 参加者数451名<br>参加体験学習:実施回数12回 参加者数166名  | 森林整備等活動:実施回数未定<br>参加体験学習:実施回数9回                           | 海上の森を将来にわたり保全・活用するために、NPO、企業、学校等と協働・連携して森林整備活動や森林や里山に関する参加体験学習等を実施する。  | ○    |    |    |    |    | ◎          | 15         |
| 43 | 農林基盤局 | 森林保全課 森と緑づくり推進室 | 森と緑づくり体感ツアーの実施【あいち森と緑づくり事業】 | H20  | バスツアー:2コース開催 参加者数60名   | バスツアー:1回  | 森や緑の現状を県民に直接、見て、体験してもらい、森と緑づくりへの理解を深めてもらうためのバスツアーを実施する。  | ○    | ◎  |    |    |    |            | 15         |
| 44 | 都市整備局 | 公園緑地課(指定管理者)    | 自然観察会の実施                    | H17  | 県営都市公園の指定管理者等が自然観察会を実施した。  | 継続実施  | 県営都市公園の指定管理者等が自然観察会を実施する。  | ◎    |    |    |    |    |            | 11 15      |
| 45 | 都市整備局 | 公園緑地課           | 油ヶ淵水辺公園整備事業                 | H19  | 油ヶ淵の自然環境を再生し、身近な生き物との触れ合いの場となる自然ふれあい生態園の整備を引き続き実施した。   | 継続実施  | 油ヶ淵の自然環境を再生し、身近な生き物との触れ合いの場となる自然ふれあい生態園の整備を引き続き実施する。   | ◎    | ○  |    |    |    |            | 11 15      |

### 3 学校における環境教育の促進（教育）・・・・・・・・本編P22

- ・発達段階に応じた環境教育の実施
- ・環境教育に必要な人材や場、教材とのマッチングの仕組みの提供
- ・県内環境学習施設等のネットワークを活かした、環境教育の機会の拡充と質の向上
- ・効果的な環境教育を実施するための教員研修の実施
- ・環境教育の参考となる、地域資源の活用事例や、学び合い・育ち合いに発展した事例についての情報提供
- ・環境教育に活用できるデータや情報の、学校が使いやすい形での発信(環境に関するデータ、発達段階に応じた体験的学習の場や教材、専門的な人材、財政的支援に関する情報など)
- ・表彰・コンクール等による、優れた環境教育の取組への支援

10事業

| 番号 | 担当       |       | 事業            | 開始年度 | R01事業実績                              | R02事業予定 | R02事業内容   | 五つの力 |    |    |    |    | 関連するSDGs番号 |                          |
|----|----------|-------|---------------|------|--------------------------------------|---------|---|------|----|----|----|----|------------|--------------------------|
|    | 局        | 課室    |               |      |                                      |         |   | 体感   | 理解 | 探究 | 活用 | 共働 |            |                          |
| 46 | 教育委員会事務局 | 教育企画課 | あいちの学校連携ネット   | H23  | 情報更新依頼先<br>高専 1 四大 50 短大 19 市町村教委 53 | 継続実施    | 大学と県教育委員が連携することにより、高校生に大学の教育に触れる機会を提供したり、大学生が小・中学校の学校現場で子どもたちの学びを支援したりする取組を推進するためのマッチングサイトを運営する。  |      |    |    |    | ○  | ◎          | 4                        |
| 47 | 教育委員会事務局 | 生涯学習課 | 愛知県青年講座       | S49  | 青年講座の実施                              | 継続実施    | 持続可能な社会づくりが求められる現代において、子供たちの「社会を生き抜く力(コミュニケーション能力、自立心、主体性、協調性、チャレンジ精神、責任感、想像力、変化に対応する力、異なる他者と協働する能力等)」を育む体験活動の指導者を育成する講座を実施し、青少年団体・NPO等、地域社会の担い手として活躍する青年リーダーを育成するとともに、実践者同士のネットワークづくりを目指す。 | ◎    |    |    |    | ○  |            | 4 11 15 17               |
| 48 | 教育委員会事務局 | 生涯学習課 | ユネスコスクール活性化事業 | H27  | ユネスコスクール交流会の実施<br>分科会等参加者:約200名      | 継続実施    | ユネスコスクールの活動を継続的に支援し、ESDの活動拠点としてのユネスコスクールの発展に寄与するため、関係機関から講師等の派遣及び研修会への教員派遣を行う。また、県内のユネスコスクール活動の充実と、各校の連携促進、ネットワークの構築を図りユネスコスクールの全県的な広がりを目指した交流会を実施する。                                       |      |    |    |    | ○  | ◎          | 4 7 10 11 12 14 15 16 17 |

| 番号 | 担当       |                             | 事業                         | 開始年度     | R01事業実績  | R02事業予定  | R02事業内容  | 五つの力 |    |    |    |    | 関連するSDGs番号      |       |   |
|----|----------|-----------------------------|----------------------------|----------|--|--|--|------|----|----|----|----|-----------------|-------|---|
|    | 局        | 課室                          |                            |          |  |  |  | 体感   | 理解 | 探究 | 活用 | 共働 |                 |       |   |
| 49 | 教育委員会事務局 | 高等学校教育課                     | あいちSTEM教育推進事業              | H29      | あいちSTEMハイスクール研究指定校5校及びあいちSTEM教育力強化研究指定校4校による研究。<br>あいちSTEM能力育成事業(知の探究講座、技の探究講座、科学技術教育推進協議会、あいち科学の甲子園)の実施。<br>あいちSTEM教育魅力発信事業(STEM教育出前講座、航空宇宙STEM教育講座、先端技術STEM講座)の実施。 | 継続実施   | 自然科学や情報技術等の特定分野に関心が高く、より深く学ぼうとする意欲のある生徒に対し、連携大学による先進的なSTEM教育を実施することにより、愛知の科学の発展を担う理工工学系人材を育成する。  |      | ○  | ◎  |    | ○  | 4 7 9 12 15     |       |   |
| 50 | 教育委員会事務局 | 高等学校教育課                     | 県立高等学校教育推進実施計画             | H28      | 理科において、一人一人が体験的な学びができるよう環境整備を図るとともに、科学的リテラシーを身に付けられるよう授業改善を図った。  | 理科において、一人一人が体験的な学びができるよう環境整備を図るとともに、科学的リテラシーを身に付けられるよう授業改善を図る。                           | 理科において、一人一人が体験的な学びができるよう環境整備を図るとともに、科学的リテラシーを身に付けられるよう授業改善を図る。   |      |    | ○  | ◎  |    | 4 7 13 14 15 17 |       |   |
| 51 | 教育委員会事務局 | 高等学校教育課<br>特別支援教育課          | 共に生きる心豊かな人材育成事業(道徳教育推進事業)  | H29      | 県立高等学校、県立特別支援学校を実践指定校に指定した。  | 県立高等学校8校、県立特別支援学校2校を実践指定校に指定する。  | 実体験の乏しい現代の児童生徒に、いじめや集団生活におけるトラブルを自ら回避・解決する力を身に付けさせるために、道徳教育の実践やさまざまな体験活動、交流活動、地域貢献活動を行い、人間関係をつくる力やコミュニケーション能力を養うとともに、多様な人々の存在を尊重しながら自らを高め、社会に役立つことのできる人材を育成する。         | ○    |    |    |    | ○  | ◎               | 14 15 |   |
| 52 | 教育委員会事務局 | 高等学校教育課<br>義務教育課<br>特別支援教育課 | 公立学校初任者研修                  | H17      | 社会奉仕体験活動研修や宿泊研修等において、環境保護活動や自然体験活動、野外教育活動等を実施した。   | 社会奉仕体験活動研修や宿泊研修等において、環境保護活動や自然体験活動、野外教育活動等を実施する。   | 社会奉仕体験活動研修や宿泊研修等において、環境保護活動や自然体験活動、野外教育活動等を実施する。   | ◎    | ○  |    |    |    | ○               | 4 17  |   |
| 53 | 教育委員会事務局 | 義務教育課                       | 社会に開かれた教育課程推進事業            | H30      | 推進校(小2校、中2校)において、社会に開かれた教育課程に向けての取組を計画・実践した。   | 推進校(小1校、中1校)において、社会に開かれた教育課程に向けての取組を計画・実践する。ただし、令和2年度においては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響に伴い、事業を中止した。 | 【事業】社会に開かれた教育課程推進事業<br>地域の人・文化・環境と関わり、地域と共に学ぶ場を設定することにより、子供たちの豊かな心を育み、学校と社会(地域)の一層の活性化を目指した創意工夫のある教育活動を計画・実践するとともに、学校で学んだことが社会(地域)やこれからの時代にどのような役に立つのかを理解できる教育課程を推進する。 | ○    |    |    |    |    | ○               | ◎     | 4 |
| 54 | 教育委員会事務局 | 保健体育課                       | 学校食育推進者養成講座                | H17      | —  | 継続実施   | 学校における食育推進の中核となる指導者を養成する。  | ○    | ◎  |    |    |    |                 | 3     |   |
| 55 | 教育委員会事務局 | 総務課<br>総合教育センター             | 県総合教育センター研修事業(海洋環境学習講座の実施) | H17、H20～ | 海洋環境学習講座の実施  | 継続実施   | 県総合教育センターの専門研修において、「海洋環境学習講座」(幼・小・中・高・特の教員対象)を実施する。  | ○    | ◎  |    |    |    |                 | 14    |   |

#### 4 学校における環境教育の促進(県)・・・本編P22

- ・自然とふれあう学習の促進
- ・低炭素社会、水、資源循環、エネルギーや廃棄物、買物や食に関する学習の促進
- ・多様な主体との連携・協働の促進
- ・学習施設等のネットワークの活用など

15事業

| 番号 | 担当  |         | 事業                  | 開始年度 | R01事業実績  | R02事業予定  | R02事業内容   | 五つの力 |    |    |    |    | 関連するSDGs番号   |
|----|-----|---------|---------------------|------|--|--|---|------|----|----|----|----|--------------|
|    | 局   | 課室      |                     |      |  |  |   | 体感   | 理解 | 探究 | 活用 | 共働 |              |
| 56 | 環境局 | 環境政策課   | 持続可能な未来のあいちの担い手育成事業 | H27  | 大学生の養成:40名<br>支援会議の開催:2回<br>成果の発信:2回<br>地域環境活動の実践:1回   | 大学生の養成:40名<br>支援会議の開催:2回<br>成果の発信:2回<br>地域環境活動の実践:1回                               | 大学生を対象とした、環境面における人材育成プログラム「かがやけ☆あいちサステイナ研究所」により、パートナー企業と連携して「環境リーダー」を養成するとともに、成果発表会を開催し、学生間・大学間のネットワーク化を図る。また、企業、大学、NPOなど多様な主体が参画する支援会議を開催し、環境面における人づくりを推進する。 |      | ○  | ○  | ◎  | ○  | 4 9 11 17    |
| 57 | 環境局 | 環境活動推進課 | もりの体験教室の実施          | H19  | ツアー参加者:6,076名<br>あそび工房参加者:3,923名<br>その他行事:9,888名   | 継続実施   | 愛・地球博記念公園の「もりの学舎」でインタープリターによる自然体験学習プログラム「もりの体験教室」を実施する。   | ◎    | ○  |    |    |    | 4 15         |
|    |     |         | もりの学舎キッズクラブ等の運営     | H20  | Aコース52名、Bコース51名<br>参加延べ人数497名、各コース8回実施   | 継続実施   | もりの学舎において、小学生に自然の不思議さや大切さを学んでもらうため、自然体験・環境活動を実施する。  |      |    |    |    |    |              |
|    |     |         | インタープリタースキルアップ研修    | H20  | もりの学舎のインタープリターのスキルアップを図る。  | 研修回数:4回  | もりの学舎のインタープリターのスキルアップを図る。   |      |    |    |    |    |              |
| 58 | 環境局 | 環境活動推進課 | インタープリター自然体感推進事業    | H28  | 「もりの学舎ようちえん」の実施<br>期間:R1.5～R2.3、回数:11回開催<br>組数:30組、延べ参加組数:140組   | 回数:各コース6回<br>組数:30組  | 未就学児童とその保護者を対象に、森の中での自然体感プログラムを四季を通じて実施する。  | ◎    | ○  |    |    |    | 4 15         |
|    |     |         |                     |      | 「一日もりの学舎ようちえん」の実施<br>園数:9園   | 園数:12園   | 保育園・幼稚園等の園児を「もりの学舎」に招き、様々な感覚を使った自然体感プログラムを実施する。   |      |    |    |    |    |              |
|    |     |         |                     |      | 「森の伝道師派遣」の実施<br>園数:15園   | 園数:20園   | 保育園・幼稚園等の活動場所にインタープリターを派遣し、自然体感プログラムを実施する。  |      |    |    |    |    |              |
|    |     |         |                     |      | 「子ども自然体感活動指導者養成研修」の実施<br>各コース3回開催<br>定員数:草花コース30名、生き物コース30名<br>各コース4回開催 延べ参加人数 143名<br>参加者 尾張地域:32名、三河地域:23名 | <幼稚園教諭等向け><br>各コース3回開催<br>定員数:草花コース30名、生き物コース30名<br><施設職員等向け><br>2回開催<br>定員数:各回30名 | 幼稚園教諭、保育士、施設職員を対象に、未就学児童に対する自然体験活動が効果的であることを伝え、自ら自然体感プログラムが実施できる人材を育成する研修を実施する。   |      |    |    |    |    |              |
| 59 | 環境局 | 環境活動推進課 | 環境学習副読本の作成・配布       | H17  | 55,000部作成・配付   | 56,500部作成・配付   | 県内の小学校新4年生(名古屋を除く)を対象に、環境学習副読本を作成、配付する。   |      | ◎  | ○  |    |    | 4 6 13 14 15 |

| 番号 | 担当    |                 | 事業                                     | 開始年度 | R01事業実績   | R02事業予定  | R02事業内容   | 五つの力 |    |    |    |    | 関連するSDGs番号 |                        |
|----|-------|-----------------|--|------|---|--|---|------|----|----|----|----|------------|------------------------|
|    | 局     | 課室              |  |      |   |  |   | 体感   | 理解 | 探究 | 活用 | 共働 |            |                        |
| 60 | 環境局   | 環境活動推進課         | 高校生環境学習推進事業                            | H29  | 参加校:3校(参加生徒数:17名)<br>調査・研究の成果を、11月に開催された環境イベント「Let's エコアクション in AICHI」で発表。作成した教材の事例集の発行(R2.3発行)     | 参加校:3校   | 高校生が大学やNPO等と連携して、環境問題に関する調査・研究を行い、その結果を基に環境学習教材等を作成するとともに、その教材等を活用・普及する。  |      | ○  | ◎  |    |    |            | 4 6 13 14 15           |
| 61 | 環境局   | 地球温暖化対策課        | 県民向け「ストップ温暖化教室」開催事業                    | H19  | 開催回数:13回  | 開催回数:10回   | 市町村及び地球温暖化防止活動推進員と連携し、地球温暖化防止、エコライフの実施及び普及に向け、県民を対象とした教室を開催する。  |      | ◎  |    | ○  |    |            | 3 4 6 7 11 12 13 14 15 |
| 62 | 環境局   | 地球温暖化対策課        | 小学生向け「ストップ温暖化教室」開催事業                   | H19  | 開催回数:小学校高学年向け23回<br>小学校中学年向け74回<br>放課後子ども教室46回  | 開催回数:小学校高学年向け130回<br>小学校中学年向け130回                                  | 市町村及び地球温暖化防止活動推進員と連携し、地球温暖化防止、エコライフの実施及び普及に向け、小学生を対象とした教室を開催する。   |      | ◎  | ○  | ○  |    |            | 3 4 6 7 11 12 13 14 15 |
| 63 | 環境局   | 水大気環境課生活環境地盤対策室 | 三河湾環境学習会                               | H27  | 8月3日(土)開催<br>会場:蒲郡市及び三河湾内<br>参加人数:40名   | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止   | 県立三谷水産高校実習船「愛知丸」に乗船し、三河湾の水質や底質を実際に調査することで、三河湾の現状や環境を学び三河湾の環境再生への関心を高める。   | ○    | ◎  |    |    |    |            | 6 14 15                |
| 64 | 環境局   | 自然環境課           | 野生生物保護実績発表大会                           | S46  | 令和元年8月1日(木)実施<br>愛知県内の小・中・高から8校の発表団体<br>参加人数はのべ193名<br>刈谷市産業振興センター(小ホール)にて開催<br>身近な環境保全の活動や研究の取組を発表 | 令和2年9月22日(火)実施<br>愛知県内の小・中・高、こどもエコクラブ等の団体が対象。<br>刈谷市産業振興センター(小ホール) | 小学校、中学校、高等学校、その他の団体が行った野生生物の保護活動を発表し、学び合う。  |      | ◎  |    | ○  | ○  |            | 14 15 17               |
| 65 | 環境局   | 自然環境課           | 愛鳥週間用ポスターの原画の募集                        | S46  | 県内参加校数:584校<br>県内応募総数:24,367点   | 継続実施   | 公益財団法人日本鳥類保護連盟が主催する「愛鳥週間用ポスター原画コンクール」に応募する作品を県内の児童及び生徒から募集する。   | ○    | ◎  |    |    |    |            | 14 15 17               |
| 66 | 経済産業局 | 産業科学技術課         | 新エネルギー実証研究エリア管理運営事業(次世代エネルギーパーク運営・推進費) | H21  | 新エネルギー教室3回 のべ43名参加  | 新エネルギー教室2回   | 新エネルギー実証研究エリアで、小中学生をはじめとした多くの県民に新エネルギーについて理解を深めるため、「新エネルギー教室」を開催する。   | ○    | ◎  |    |    |    |            | 7 9 11                 |
| 67 | 農業水産局 | 水産課             | 少年少女水産教室                               | -    | 知識の習得や漁業体験:15名  | 継続実施   | 中学生を対象に海に関する知識の学習や漁業体験を行う少年少女水産教室を実施する。   | ◎    | ○  |    |    |    |            | 14                     |
| 68 | 建設局   | 下水道課            | メタウォーター下水道科学館あいちの運営                    | H12  | 来館者数:82,645人  | 継続実施   | メタウォーター下水道科学館あいちにおいては、下水道の役割や機能を説明するだけでなく水循環や水環境など学習の場を提供する。来館者に対して下水道の役割・機能のほか、水環境・水循環を含めた環境について考えるためのイベントを開催する。 |      | ◎  | ○  |    |    |            | 6 7 11 14              |
| 69 | 建設局   | 下水道課            | 下水処理場見学の受入                             | H17  | 見学者数:5,786人   | 継続実施   | 小学生など下水処理場等の見学希望者に対し、随時見学を受け入れる。  |      | ◎  | ○  |    |    |            | 6 11 14                |
| 70 | 建設局   | 河川課             | 「子どもの水辺」再発見プロジェクト                      | H17  | 県及びNPO等が水辺協議会を設置して、子供たちの河川の利用を促進し、地域における子供たちの河川での自然観察活動、愛護活動を推進した。                                  | 継続実施   | 県及びNPO等が水辺協議会を設置して、子供たちの河川の利用を促進し、地域における子供たちの河川での自然観察活動、愛護活動を推進する。  | ◎    | ○  |    |    |    |            | 4                      |

### 5 事業者における社内外に向けた環境学習等の促進・・・P28

- ・環境学習等を行う事業者への支援(情報収集・提供など)
- ・表彰や社会・環境への配慮の観点からの優遇措置等を通じた、優れた技術開発や活動等の支援
- ・環境マネジメントシステム等に関する情報提供と運用の支援
- ・主体間をつなぐ仕組みや促進策(コーディネート制度など)の提供
- ・優れた取組事例の共有の促進

2事業

| 番号 | 担当    |     | 事業            | 開始年度 | R01事業実績  | R02事業予定 | R02事業内容   | 五つの力 |    |    |    |    | 関連するSDGs番号 |       |
|----|-------|-----|---------------|------|--|---------|---|------|----|----|----|----|------------|-------|
|    | 局     | 課室  |               |      |  |         |   | 体感   | 理解 | 探究 | 活用 | 共働 |            |       |
| 71 | 農業水産局 | 水産課 | 水産多面的機能発揮対策事業 | H28  | 水産物の提供、環境の保全、交流の場の提供など、水産多面的機能を発揮するための漁場保全活動及びその理解につながる教育学習会の開催など、漁業者等が行う取組を支援した。<br>(令和2年3月31日現在 教育学習会実施回数20回、受講者数507名) | 継続実施    | 水産物の提供、環境の保全、交流の場の提供など、水産多面的機能を発揮するための漁場保全活動及びその理解につながる教育学習会の開催など、漁業者等が行う取組を支援する。 | ○    | ◎  |    |    | ○  |            | 14    |
| 72 | 農林基盤局 | 林務課 | 林業普及指導事業      | H17  | -  | 継続実施    | 森林づくりグループ等の要望を受けて、林業普及指導員が必要な技術指導を実施する。   |      |    |    | ◎  | ○  |            | 13 15 |

| 6 NPO等のポテンシャルを活かした環境学習等の促進・・・P29   |       |         |  |       |   |                            |   |      |    |     |    |    |              |
|--|-------|---------|--|-------|---|----------------------------|---|------|----|-----|----|----|--------------|
| <p>・環境学習等を行うNPO等への支援(情報収集・提供、研修、表彰制度など)</p> <p>・主体間をつなぐ仕組みや促進策(コーディネート制度など)の提供</p> <p>・優れた取組事例の共有の促進</p>     |       |         |  |       |   |                            |   |      |    |     |    |    |              |
|  |       |         |  |       |   |                            |   |      |    | 3事業 |    |    |              |
| 番号   | 担当    |         | 事業   | .開始年度 | R01事業実績   | R02事業予定                    | R02事業内容   | 五つの力 |    |     |    |    | 関連するSDGs番号   |
|  | 局     | 課室      |  |       |   |                            |   | 体感   | 理解 | 探究  | 活用 | 共働 |              |
| 73   | 県民文化局 | 社会活動推進課 | あいち協働ルールブック2004に基づく「NPOと行政の協働に関する実務者会議」の開催 | H16   | 実務者会議の開催 2回<br>第一回R1.9.6 12名出席<br>第二回R1.11.22 14名出席   | NPOと行政の協働に関する実務者会議の開催 3回予定 | 「あいち協働ルールブック2004」を全国に先駆けて発行し、全庁的なNPOとの協働促進を図っている。それに基づきNPOと行政の継続的な協議・検討を行う「NPOと行政の協働に関する実務者会議」を開催する。  |      |    |     | ○  | ◎  | 17           |
| 74   | 県民文化局 | 社会活動推進課 | NPOと行政のテーマ別意見交換会の開催                        | H16   | NPOとのテーマ別意見交換会の開催 2回<br>第一回R1.12.13 15名出席<br>第二回R2.1.10 17名出席   | NPOとのテーマ別意見交換会の開催 2回予定     | よりよい協働促進と地域課題の解決に向けて、テーマ別にNPOと行政、双方の実務者が、意見交換を通じて課題意識の共有を図るとともに、課題解決のための役割分担や協力のあり方を探ることを目的として、意見交換会を開催する。  |      |    | ○   |    | ◎  | 17           |
| 75   | 農業水産局 | 食育消費流通課 | 地域での食育の推進事業費補助金                            | H29   | ・事業実施主体:5団体<br>・補助率:1/2以内   | ・事業実施主体:6団体<br>・補助率:1/2以内  | 地域の関係者が連携して取り組む地域食文化の継承や農業体験実施などの活動に対して助成を行う。   | ◎    | ○  |     |    |    | 4            |
| 7 地域コミュニティのネットワークを活かした環境学習等の促進・・・P31   |       |         |  |       |   |                            |   |      |    |     |    |    |              |
| <p>・環境学習等を行う地域コミュニティへの支援(情報収集・提供、研修、表彰制度など)</p> <p>・主体間をつなぐ仕組みや促進策(コーディネート制度など)の提供</p> <p>・優れた取組事例の共有の促進</p> |       |         |  |       |   |                            |   |      |    |     |    |    |              |
|  |       |         |  |       |   |                            |   |      |    | 2事業 |    |    |              |
| 番号   | 担当    |         | 事業   | .開始年度 | R01事業実績   | R02事業予定                    | R02事業内容   | 五つの力 |    |     |    |    | 関連するSDGs番号   |
|  | 局     | 課室      |  |       |   |                            |   | 体感   | 理解 | 探究  | 活用 | 共働 |              |
| 76   | 環境局   | 環境活動推進課 | こどもエコクラブ支援                                 | H17   | 壁新聞応募数:1件<br>絵日記応募数:18件   | 継続実施                       | 県内のこどもエコクラブから応募される壁新聞・絵日記の選定を行う。また、環境イベント等の情報を県内のこどもエコクラブへ提供する。   |      |    | ◎   | ○  |    | 4 6 13 14 15 |
| 77   | 建設局   | 河川課     | 水辺の緑の回廊整備事業                                | H9    | 地域の環境にふさわしい樹種を川沿いに植樹し、河畔林およびその周辺の自然環境の回復を、地域住民の手による植樹で実施した。   | 継続実施                       | 地域の環境にふさわしい樹種を川沿いに植樹し、河畔林およびその周辺の自然環境の回復を、地域住民の手による植樹で実施する。   | ○    |    |     |    | ◎  | 11           |
| 8 地域の特性を活かした環境学習等を実施できる環境づくり・・・P31   |       |         |  |       |   |                            |   |      |    |     |    |    |              |
| <p>・環境課題やその解決のためにできることについての情報発信</p> <p>・身近にある場や機会を活かした環境学習等の促進</p>   |       |         |  |       |   |                            |   |      |    |     |    |    |              |
|  |       |         |  |       |   |                            |   |      |    | 7事業 |    |    |              |
| 番号   | 担当    |         | 事業   | .開始年度 | R01事業実績   | R02事業予定                    | R02事業内容   | 五つの力 |    |     |    |    | 関連するSDGs番号   |
|  | 局     | 課室      |  |       |   |                            |   | 体感   | 理解 | 探究  | 活用 | 共働 |              |
| 78   | 政策企画局 | 企画課     | 伊勢湾総合対策協議会                                 | S45   | 伊勢湾および周辺地域の総合的な発展と保全を図ることを目的に、岐阜県・愛知県・三重県・名古屋市が連携協力し、広域的な調査研究や啓発活動を行った。(個別の事業は各部署が担当)。(主な活動内容)<br>○政策提言活動、NPOの取組支援<br>○海岸漂着物対策検討会の開催<br>○環境問題研究会の開催 | 継続実施                       | 伊勢湾および周辺地域の総合的な発展と保全を図ることを目的に、岐阜県・愛知県・三重県・名古屋市が連携協力し、広域的な調査研究や啓発活動を行う(個別の事業は各部署が担当)。(主な活動内容)<br>○政策提言活動、NPOの取組支援<br>○海岸漂着物対策検討会の開催<br>○環境問題研究会の開催 |      | ◎  | ○   |    |    | 14           |
| 79   | 環境局   | 自然環境課   | 探鳥会・観察指導                                   | H17   | 弥富野鳥園内の野鳥保護地から自然のままの野鳥の姿、鳴声などを観察した。   | 継続実施                       | 弥富野鳥園内の野鳥保護地から自然のままの野鳥の姿、鳴声などを観察する。   | ◎    |    |     |    |    | 15           |
| 80   | 環境局   | 自然環境課   | 全国・自然歩道を歩こう大会                              | H17   | 環境省の主唱する「全国・自然歩道を歩こう月間」(毎年10月)に合わせて東海自然歩道で自然とふれあえるイベントを開催した。(R1.10.20(日)開催 犬山市内・扶桑町内 参加者126名)   | 継続実施                       | 環境省の主唱する「全国・自然歩道を歩こう月間」(毎年10月)に合わせて、昭和57年から各市町村にも呼びかけ、東海自然歩道で自然とふれあえるイベントを開催する。   | ◎    |    |     |    |    | 15           |
| 81   | 環境局   | 自然環境課   | あいち生態系ネットワーク協議会地区間交流会                      | H29   | —   | 継続実施                       | あいち生物多様性戦略2020に基づき設立された9つの生態系ネットワーク協議会の関係者等が一堂に会し、相互交流を通じて活動のさらなる活性化を目指す交流会を実施する。   |      |    | ○   | ○  | ◎  | 14 15 17     |
| 82   | 農林基盤局 | 林務課     | 「県有林野の利活用」事業の実施                            | H17   | —   | 継続実施                       | 地方公共団体やNPO等の団体に対し、県有林のうち一部を活動区域として設定し、森林・林業体験などの学習活動を通して、県有林野の利活用や森林整備の促進を図る。   |      | ○  |     | ◎  |    | 13 15        |
| 83   | 農林基盤局 | 林務課     | 県有林における「企業の森づくり」事業の実施                      | H18   | —   | 継続実施                       | 県内の約3,000ヘクタールの県有林を対象とし、企業が社会貢献活動として行う森林整備を県有林で受け入れる事業を実施する。  |      | ○  |     | ◎  |    | 13 15        |
| 84   | 建設局   | 水資源課    | 「全日本中学生水の作文コンクール」の実施                       | S54   | 応募総数26編   | 継続実施                       | 「水の日・水の週間」の啓発活動の一環として、中学生を対象に水循環政策本部、国及び本県が実施しているコンクールで、県においても優秀作品を選出し、表彰する。  | ○    | ◎  |     |    |    | 4 6 14 15    |


| 9 事業体としての環境負荷低減に向けた、職員への環境学習等の実施・・・P32   |            |                  |  |       |  |  |  |      |    |     |    |    |                         |
|--|------------|------------------|--|-------|--|--|--|------|----|-----|----|----|-------------------------|
| ・環境マネジメントシステムの導入や職員への環境学習の実施   |            |                  |  |       |  |  |  |      |    | 8事業 |    |    |                         |
| 番号   | 担当         |                  | 事業                                       | 開始年度  | R01事業実績  | R02事業予定  | R02事業内容  | 五つの力 |    |     |    |    | 関連するSDGs番号              |
|  | 局          | 課室               |  |       |  |  |  | 体感   | 理解 | 探究  | 活用 | 共働 |                         |
| 85   | 人事局<br>環境局 | 自治研修所<br>環境活動推進課 | 研修所研修                                    | H17   | 新規採用職員研修(中期)<br>科目:愛知の環境<br>講師:環境政策課職員   | 受講者数:432名                                      | 新規採用職員研修においてあいちエコマネジメントに関する講義を、パワーポイントを配布する形で行い、職員の環境保全に対する理解を深める。   |      | ◎  |     | ○  |    | 12 13                   |
| 86   | 人事局<br>環境局 | 自治研修所<br>環境活動推進課 | 研修所研修                                    | H30   | 課長級トップセミナー<br>科目:あいちエコマネジメント<br>講師:環境活動推進課職員   | 研修日:8月以降<br>受講者数:177名                          | 課長級職員を対象にあいちエコマネジメントに関する資料配布を行う。管理的職員の環境保全に対する意識向上を図る。   |      | ◎  |     | ○  |    | 12 13                   |
| 87   | 環境局        | 環境政策課            | 環境局職員研修                                  | H14以前 | 環境局新任職員研修の実施:1回  | 環境局職員研修の実施:1回                                  | 新規採用職員や新たに環境局へ配属された職員等に対して、本県における環境行政に対する理解を深めるための研修を実施する。   |      | ◎  |     | ○  |    | 4                       |
| 88   | 環境局        | 環境政策課            | 市町村職員等環境基礎研修                             | H14以前 | 市町村職員等環境基礎研修:2日間1回<br>環境保全業務基礎ハンドブック:400冊  | 市町村職員等環境基礎研修:書面開催(資料送付)<br>環境保全業務基礎ハンドブック:400冊 | 市町村職員等に対して、各種公害等に対応した環境関係法令及び条例の規制内容等を整理した「環境保全業務基礎ハンドブック」を配布する。なお、研修は書面開催とする  |      | ◎  |     | ○  |    | 4                       |
| 89   | 環境局        | 環境政策課            | SDGs担い手育成事業                              | R1    | SDGs自治体研修の開催:2回<br>SDGsあいちシンポジウム2020の開催:1回   | -  | -  |      | ◎  |     | ○  | ○  | 4 6 7 11 12 13 14 15 17 |
| 90   | 環境局        | 環境活動推進課          | 環境マネジメント普及促進セミナーの開催<br>(環境マネジメント推進事業の一部) | H22   | 研修回数:4回<br>参加事業者数:16事業者  | 研修回数:4回<br>参加事業者数:20事業者(最大)                    | エコアクション21の認証取得を目指す事業者向けに取得のための具体的取組についてアドバイスするため、エコアクション21地域事務局による研修会を支援する。  |      | ○  | ○   | ◎  |    | 9 12                    |
| 91   | 環境局        | 環境活動推進課          | 環境マネジメントシステム推進事業                         | H17   | 研修会開催回数:4回<br>研修受講者数:527名  | 研修会開催回数:4回<br>研修受講者数:約600名                     | 本県独自の環境マネジメントシステムである「あいちエコマネジメント」に基づき職員研修等を実施し、本県の行う全ての事務事業における環境負荷低減のための取組を推進する。  |      | ○  |     | ◎  |    | 12 13                   |
| 92   | 環境局        | 地球温暖化対策課         | ZEB普及講習会の開催                              | R1    | 開催回数:1回  | 開催回数:3回  | 環境に配慮した建築物の普及をめざし、市町村、事業者のZEBに関する理解を促進するため、2020年4月に供用開始した環境調査センターの見学に合わせて、ZEB普及に向けた講習会を開催する。                                   | ○    | ◎  |     |    |    | 3 4 7 11 12 13          |
| 10 環境学習等を行う各主体への支援・・・P32   |            |                  |  |       |  |  |  |      |    |     |    |    |                         |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材やプログラムなどの提供・貸与、資材などの支援</li> <li>・環境学習等の機会についての情報提供</li> <li>・環境学習等を必要としている者と、提供できる者をつなぐ取組の実施</li> <li>・優れた取組の発掘・発信</li> <li>・行政情報の環境学習等への活用</li> </ul> |            |                  |  |       |  |  |  |      |    | 6事業 |    |    |                         |
| 番号   | 担当         |                  | 事業                                       | 開始年度  | R01事業実績  | R02事業予定  | R02事業内容  | 五つの力 |    |     |    |    | 関連するSDGs番号              |
|  | 局          | 課室               |  |       |  |  |  | 体感   | 理解 | 探究  | 活用 | 共働 |                         |
| 93   | 環境局        | 環境活動推進課          | 中高年・シニア環境学習推進事業費                         | H30   | 講座回数:19回   | 講座回数:20回                                       | 平成30年度に県が養成した中高年・シニア世代の環境学習講師(あいちecoティーチャー)を小学校や環境学習施設等に派遣し、小学生等に対し環境学習講座を行う。  | ○    | ○  | ○   | ○  | ◎  | 4 6 12 13 14 17         |
| 94   | 環境局        | 地球温暖化対策課         | 地球温暖化防止活動推進員の研修                          | H16   | 開催回数:1回  | 開催回数:3回  | 新規の推進員に対して、県の取組や施策、推進員の活動内容等の研修を行う。  |      | ◎  | ○   | ○  |    | 3 4 6 7 11 12 13 14 15  |
| 95   | 環境局        | 資源循環推進課          | 愛知環境賞                                    | H18   | 資源循環や環境負荷低減を目的とした、優れた事例に対する表彰を行い、広く紹介することで、循環型社会の形成を推進した。<br>【応募:43件、表彰:16件】   | 【応募:40件以上】                                     | 資源循環や環境負荷低減を目的とした、優れた事例に対する表彰を行い、広く紹介することで、循環型社会の形成を推進する。  |      |    | ○   | ◎  | ○  | 4 7 9 11 12 13          |
| 96   | 環境局        | 資源循環推進課          | あいち環境塾                                   | H20   | 企業や大学、行政など幅広い分野から塾生を集め、環境や資源循環などの分野で活躍する第一線の有識者、指導者から講義を受けるとともに、塾生同士の討論などを実施した。また、あいち環境塾の通常講座に必要な基礎的な能力を身に付けさせるために、基本的な講座等を行った。<br>【塾生20名、修了19名】 | 【塾生20名】  | 企業や大学、行政など幅広い分野から塾生を集め、環境や資源循環などの分野で活躍する第一線の有識者、指導者から講義を受けるとともに、塾生同士の討論などを実施する。また、あいち環境塾の通常講座に必要な基礎的な能力を身に付けさせるために、基本的な講座等を行う。 |      | ○  | ○   | ◎  |    | 4 7 9 11 12 13          |
| 97   | 保健医療局      | 健康対策課            | 食生活改善推進員の再教育                             | H17   | 研修会(実施回数5回 受講者数150名)の開催を企画したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。   | 回数 5回  | 住民参加型の地域ボランティアである食生活改善推進員の活動を支援するための研修会を開催する。  |      | ○  |     | ◎  |    | 3 4                     |
| 98   | 農業水産局      | 食育消費流通課          | 食育推進ボランティアの登録・活動支援                       | H17   | ・ボランティア研修交流会開催:7か所   | ・ボランティア研修交流会開催:7か所                             | 食生活の改善、料理教室や農業・漁業体験など食育に関する様々な推進活動を行うボランティアの登録や活動支援を行う。  |      |    |     | ◎  |    | 4                       |




| 11 県内全域を対象とした環境学習等の推進のための環境づくり……P33  |       |                    |  |       |  |   |   |      |    |      |    |    |                         |                         |                        |
|--|-------|--------------------|--|-------|--|---|---|------|----|------|----|----|-------------------------|-------------------------|------------------------|
| ・県内全域を対象とした環境学習等に関する計画等の策定及び推進<br>・県内環境学習施設等の連携の充実<br>・コーディネート機能の充実など、連携・協働を促進するための環境づくり |       |                    |  |       |  |   |   |      |    | 12事業 |    |    |                         |                         |                        |
| 番号   | 担当    |                    | 事業   | .開始年度 | R01事業実績  | R02事業予定   | R02事業内容   | 五つの力 |    |      |    |    | 関連するSDGs番号              |                         |                        |
|  | 局     | 課室                 |  |       |  |   |   | 体感   | 理解 | 探究   | 活用 | 共働 |                         |                         |                        |
| 99   | 政策企画局 | 企画課                | SDGs未来都市計画推進費                                      | R1    | ○県民向けのワークショップやセミナーの開催:<br>・ワークショップ 2回、65名参加<br>・セミナー 1回、166名参加<br><br>○SDGsや「愛知県SDGs未来都市計画」の概要をまとめたパンフレットの作成:15,500部 | ○中学生向けSDGsパンフレットの作成:71,000部<br><br>○SDGsに関するWebページの作成         | SDGsの達成に向けては、行政だけでなく、県民一人ひとりがSDGsを理解し、行動していくことが重要であることから、SDGsについて意識しながら行動する重要性を学んでもらうために、次代を担う愛知県内の中学1年生を対象としたパンフレットを作成するとともに、SDGsの解説や、本県を始め、県内市町村・企業等の取組、県内のSDGsイベントなどの情報を集約したWebページを作成することにより、県民のSDGsへの理解と具体的な行動を促していく。 | ○    | ◎  | ○    | ○  | ○  | 1~17                    |                         |                        |
| 100  | 環境局   | 環境活動推進課            | 愛知県環境教育等推進協議会の開催                                   | H24   | 協議会開催数:1回  | 開催数:2回(予定)  | 環境学習等行動計画2030に基づき、環境学習等をより効果的に進めるための取組を進める。   | ○    | ○  | ○    | ○  | ◎  | 4 6 7 11 12 13 14 15 17 |                         |                        |
| 101  | 環境局   | 環境活動推進課            | 環境学習等行動計画2030の普及・定着                                | H30   | 実践事例集の活用   | 開催数:1回  | 市町村職員を対象として、環境学習等行動計画2030の普及に向けた研修会を開催する。   | ○    | ○  | ○    | ◎  |    | 4 6 7 11 12 13 14 15 17 |                         |                        |
| 102  | 環境局   | 環境活動推進課            | 環境学習コーディネーターの設置                                    | H25   | 年度受託件数<br>相談:17件<br>コーディネート:10件  | 年度委託件数<br>相談:15件以上<br>コーディネート:10件以上                           | 事業者、NPO、行政、学校等が連携・協働して環境学習に取り組めるよう、各主体の調整や相談等の業務を行うコーディネーターをあいち環境学習プラザに設置するとともに、専門的な相談やコーディネートに対応できるようコーディネーターを外部委託する。  |      |    |      |    | ○  | ◎                       | 4 6 7 11 12 13 14 15 17 |                        |
| 103  | 環境局   | 環境活動推進課            | 「学びを行動につなぐサポートBOOK」の活用                             | H28   | 研修回数:2回(名古屋会場、東三河会場)<br>参加者数:44名   | 研修回数:1回<br>参加者数:20名(予定)                                       | 「学びを行動につなぐサポートBOOK」を活用し、連携・協働を促進するための研修を実施する。また、学校が連携・協働による授業を行いやすいよう、Webページ「環境教育 あいち協働授業づくり」を充実させる。  |      |    |      |    | ○  | ◎                       | 4                       |                        |
| 104  | 環境局   | 環境活動推進課            | 環境月間行事の開催  | S48   | 日にち:6月7日(金)<br>場所:県庁本庁舎(正庁)<br>対象者:3団体、23名   | 1団体・39名(式は中止)   | 県内の環境の保全に関し顕著な功績のあった個人・団体について、その功績をたたえるため、知事による表彰を行う。   |      |    |      |    | ○  | ◎                       | 6 7 13 14 15            |                        |
| 105  | 環境局   | 環境活動推進課            | 愛知県環境学習施設等連絡協議会                                    | H18   | 構成員施設等:184施設等、38市町村<br>協議会開催回数:2回  | 協議会開催回数:2回  | 企業、NPO、行政等の環境学習施設に対して情報交流の場を設け、参加者相互のネットワークづくりを促進するため、平成19年度に愛知県環境学習施設等連絡協議会を設置し、県内の環境学習施設間の情報の共有等連携を強化する。  |      |    |      |    |    | ◎                       | 4 6 7 11 12 13 14 15 17 |                        |
| 106  | 環境局   | 環境活動推進課<br>自然環境課   | あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業                               | H21   | 交付対象事業件数:114件<br>(環境活動・学習推進事業交付金 107件)<br>(生態系ネットワーク形成事業交付金 7件)  | 交付対象事業件数:82件<br>(環境活動・学習推進事業交付金 75件)<br>(生態系ネットワーク形成事業交付金 7件) | あいち森と緑づくり税を財源に、NPO等が実施する森と緑の保全活動や、森と緑を社会全体で支える機運を醸成する環境学習を支援し、その取組の一層の進展を図るとともに、団体等に対し活動に必要な情報やノウハウを身につけるための講習会を実施する。また、生態系ネットワークを形成するため、ビオトープの創出や維持、向上に資する事業を支援する。   | ○    | ○  | ○    | ◎  | ○  | 13 14 15 17             |                         |                        |
| 107  | 環境局   | 地球温暖化対策課           | あいち地球温暖化対策人材登録・紹介ネット(温暖化まなびネット)への登録及びスキルアップセミナーの開催 | H30   | 登録数:34件<br>(個人29件団体5件)   | 継続実施  | 県民、学校、地域団体、市町村等の自主的な地球温暖化対策活動を支援するため、地球温暖化対策について知見をもった人材及び、地球温暖化対策についての環境学習を提供する事業者等を発掘し、「温暖化まなびネット」に登録して公開する。また、温暖化まなびネットに登録した人材に対しセミナーを行い、講義や啓発のスキルを向上させることで、各主体が行う環境学習での学習効果の向上を図る。                                    |      |    |      |    | ○  |                         | ◎                       | 3 4 6 7 11 12 13 14 15 |
| 108  | 環境局   | 自然環境課              | 未来へつなぐ「国連生物多様性の10年」せいかりレキックオフイベント                  | H31   | 令和2年1月11日~12日<br>名古屋国際会議場<br>主催:UNDB-J, 環境省、愛知県、名古屋市<br>参加者数:述べ約7,300人   | -   | -   | ○    | ◎  |      |    | ○  | 4 11 12 14 15 17        |                         |                        |
| 109  | 農林基盤局 | 農地計画課              | 農業農村整備事業の必要性・効果のPR活動                               | H14   | 各農林水産事務所での啓発活動<br>件数:32件<br>参加者数:約2万8千人  | 各農林水産事務所での啓発活動<br>件数:20件<br>参加者数:約2万6千人                       | 農業農村整備事業の必要性や、農地や農業水利施設が有する多面的機能などについて県民の理解を促進するため、小学生を対象とした出前授業や排水機場の見学会等を実施する他、羽布ダムの周辺を散策するウォークラリー等のイベントを開催し、パンフレットや啓発グッズの配布、パネルの展示等を実施する。  | ○    | ◎  |      |    |    |                         | 15                      |                        |
| 110  | 農林基盤局 | 農地計画課              | 農業農村多面的機能支払事業(推進事業費)                               | H20   | 開催日:令和元年12月22日(日)<br>参加者数:約500人  | 開催日:令和2年10月24日(土)<br>参加者数:約500人                               | 愛知県における、地域共同による農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理と質的向上を図る取り組みの一層の普及を図り、県民の理解を促進するとともに、活動組織の意識向上を図るため、他の模範となる優れた活動に取り組む活動組織を表彰する。「農地・水・環境のつどい」   |      |    |      |    | ○  |                         | ◎                       | 15                     |
| 12 環境、環境学習等に関する情報の収集・提供……P34   |       |                    |  |       |  |   |   |      |    |      |    |    |                         |                         |                        |
| ・環境、環境学習、各主体の活動等に関する情報の収集・提供   |       |                    |  |       |  |   |   |      |    | 10事業 |    |    |                         |                         |                        |
| 番号   | 担当    |                    | 事業   | .開始年度 | R01事業実績  | R02事業予定   | R02事業内容   | 五つの力 |    |      |    |    | 関連するSDGs番号              |                         |                        |
|  | 局     | 課室                 |  |       |  |   |   | 体感   | 理解 | 探究   | 活用 | 共働 |                         |                         |                        |
| 111  | 環境局   | 環境政策課              | 環境白書・愛知の環境のあらましの作成                                 | S46   | 環境白書の作成:1,000部<br>愛知の環境のあらましの作成:1,500部   | 環境白書の作成:1,000部<br>愛知の環境のあらましの作成:1,500部                        | 愛知県の環境の状況及び環境保全施策をまとめた「環境白書」とその概要版である「愛知の環境のあらまし」を作成、配布するとともに、ウェブサイトでも公表し、県民に周知する。  |      | ◎  | ○    |    |    |                         | 4                       |                        |
| 112  | 環境局   | 環境政策課              | 環境分野における企業の社会貢献活動ウェブサイト                            | H22   | -  | 継続実施  | 県内企業が実際に取り組んでいる環境分野の社会貢献活動の実例を幅広く紹介する。  |      |    |      | ◎  | ○  | 9 12                    |                         |                        |
| 113  | 環境局   | 環境活動推進課<br>資源循環推進課 | 庁舎周辺の清掃活動  | H17   | 清掃活動回数:2回(5月、10月)  | 清掃活動回数:1回   | 定期的に職員ボランティアによる県庁周辺の清掃活動を実施する。(6月に実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。)  | ○    | ○  |      |    |    | ◎                       | 12 17                   |                        |



| 番号  | 担当       |         | 事業                                  | 開始年度 | R01事業実績  | R02事業予定           | R02事業内容  | 五つの力 |    |    |    |    | 関連するSDGs番号 |        |
|-----|----------|---------|-------------------------------------|------|--|-------------------|--|------|----|----|----|----|------------|--------|
|     | 局        | 課室      |                                     |      |  |                   |  | 体感   | 理解 | 探究 | 活用 | 共働 |            |        |
| 114 | 環境局      | 自然環境課   | レッドデータブックあいち2009等による情報提供            | H21  | レッドデータブックあいち2009(第2次レッドデータブックあいち)及びレッドリストあいち2015を冊子やインターネットで情報提供を行った。  | 継続実施              | レッドデータブックあいち2020(第3次レッドデータブックあいち)及びレッドリストあいち2020を冊子やインターネットで情報提供を行う。   |      | ◎  | ○  |    |    |            | 15     |
| 115 | 環境局      | 自然環境課   | 移入種対策ハンドブックによる情報提供                  | H23  | 県内で確認されている移入種の分布域を掲載したリスト及び、代表的な移入種について種の概要、生態系に及ぼす影響、対策事例などをまとめた移入種対策に資する冊子を配布すると共に、インターネットで情報提供を行った。                   | 継続実施              | 県内で確認されている移入種の分布域を掲載したリスト及び、代表的な移入種について種の概要、生態系に及ぼす影響、対策事例などをまとめた移入種対策に資する冊子を配布すると共に、インターネットで情報提供を行う。              |      | ◎  | ○  |    |    |            | 15     |
| 116 | 経済産業局    | 産業科学技術課 | 新エネルギー関連産業育成事業(新エネルギー社会実証推進事業)      | H22  | セミナー等4回 のべ390名参加   | セミナー等5回           | 新エネルギー関連分野における技術課題等の解決および事業化の可能性を探る研究会活動の推進やセミナー等を行う。  |      |    | ○  | ◎  |    |            | 7 9 11 |
| 117 | 経済産業局    | 産業科学技術課 | 次世代自動車インフラ整備推進事業(FCV・水素エネルギー普及促進事業) | H26  | 専門講座1回 24名参加   | 専門講座1回            | 将来の本県の産業技術を支える若手を育成するため、県内の工業高校生を対象に、燃料電池自動車(FCV)や燃料電池技術に関する専門講座を行う。   | ○    | ◎  |    |    | ○  |            | 7 9 11 |
| 118 | 農業水産局    | 農業振興課   | 交流ネットワーク推進事業                        | H17  | 都市農村交流ガイド等による情報提供 Webサイト閲覧数 296,545  | 都市農村交流ガイド等による情報提供 | あいちの都市・農村交流ガイドにより、地域資源及び地域資源を巡るモデルルートなど、自然とのふれあい等を促進できる情報を提供する。  | ◎    | ○  |    |    |    |            | 11     |
| 119 | 都市整備局    | 公園緑地課   | 県民参加緑づくりの支援【あいち森と緑づくり事業】            | H21  | 以下の県民参加事業に対し支援を行った。市町村が実施する公有地における樹林地整備や植栽等の緑づくり活動事業や体験学習事業 市民団体が実施する上記の事業 緑の活動にかかる市民団体等育成のために市町村が実施する市民団体等への講師派遣事業 118件 | 継続実施              | 以下の県民参加事業に対し支援を行う。市町村が実施する公有地における樹林地整備や植栽等の緑づくり活動事業や体験学習事業 市民団体が実施する上記の事業 緑の活動にかかる市民団体等育成のために市町村が実施する市民団体等への講師派遣事業 | ◎    | ○  |    |    | ○  |            | 11 15  |
| 120 | 教育委員会事務局 | 生涯学習課   | 生涯学習情報システム「学びネットあいち」の運営             | H14  | 生涯学習情報システム「学びネットあいち」により、自然科学・地球環境など環境学習情報を提供した。また、生涯学習支援ボランティア登録された自然科学・環境分野の人材を「学びネットあいち」において情報提供した。                    | 継続実施              | 生涯学習情報システム「学びネットあいち」により、自然科学・地球環境など環境学習情報を提供した。また、生涯学習支援ボランティア登録された自然科学・環境分野の人材を「学びネットあいち」において情報提供した。              |      | ◎  | ○  |    |    |            | 4      |

| 持続可能な開発目標【SDGs】   |  | 事業数 |
|---|--|-----|
|   | 1 貧困をなくそう / NO POVERTY                       | 1   |
|  | 2 飢餓をゼロに / ZERO HUNGER                       | 1   |
|  | 3 すべての人に健康と福祉を / GOOD HEALTH AND WELL-BEING  | 14  |
|  | 4 質の高い教育をみんなに / QUALITY EDUCATION            | 58  |
|  | 5 ジェンダー平等を実現しよう / GENDER EQUALITY            | 1   |
|  | 6 安全な水とトイレを世界中に / CLEAN WATER AND SANITATION | 35  |

|   |   |    |
|---|---|----|
|   | 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに / AFFORDABLE AND CLEAN ENERGY          | 37 |
|  | 8 働きがいも経済成長も / DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH              | 2  |
|  | 9 産業と技術革新の基盤をつくろう / INDUSTRY, INNOVATION AND INFRASTRUCTURE | 17 |
|  | 10 人や国の不平等をなくそう / REDUCED INEQUALITIES                      | 2  |
|  | 11 住み続けられるまちづくりを / SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES       | 45 |
|  | 12 つくる責任 つかう責任 / RESPONSIBLE PRODUCTION AND CONSUMPTION     | 44 |

|   |  |     |
|---|--|-----|
|   | 13 気候変動に具体的な対策を / CLIMATE ACTION                         | 47  |
|  | 14 海の豊かさを守ろう / LIFE BELOW WATER                          | 53  |
|  | 15 陸の豊かさを守ろう / LIFE ON LAND                              | 66  |
|  | 16 平和と公正をすべての人に / PEACE, JUSTICE AND STRONG INSTITUTIONS | 2   |
|  | 17 パートナーシップで目標を達成しよう / PARTNERSHIPS FOR THE GOALS        | 32  |
|   |  | 457 |